

特色ある学校

豊かな知性と誠実な心を持ち社会に貢献できる人材を育成

愛知産業大学工業高等学校 副校長 野田 昌彦

1. はじめに

本校は、学校法人愛知産業大学の傘下であり、大学院、短期大学、高等学校2校、専門学校4校（ビジネス公務員・美容・歯科衛生・ブライダルビューティー）、幼稚園1園、通信課程3校（大学・高校）の総合型学園の一員である。設置学科としては、昭和33年創立当初に開設した電子科をはじめとして、電気科、機械科の3学科を有しており、33学級生徒総数は、1,651名である。本年4月においては、編入生を含め学園全体では、3,400名の生徒達が一つの学び舎を共にしている。建学の精神は、「豊かな知性と誠実な心を持ち、社会に貢献できる人材を育成する」であり、学校法人愛知産業大学としての学園ネットワークを駆使し、これまでに7万人におよぶ卒業生を輩出し「ものづくり愛知」を支えている。



写真1 本校舎全景

2. 充実した新校舎と施設設備

学園創立110周年記念行事として、平成27

年9月に本校舎（伊勢山校舎）、平成29年3月に橘校舎（体育館及び講堂）が完成した。施設内は、体育館及び講堂、本校舎とも冷暖房が完備されており、本校生徒のみならず地域住民をはじめ、来校されるすべての方々に愛され親しまれる学舎である。

(1) 本校舎大階段を利用したドローン講習

本年6月、ドローン講習会を新校舎内において開催した。新校舎は、地上8階建てで2016年「中部建築賞」を受賞した近代的なデザインである。また、地上2階から7階までつながる大階段は、友と友、心と心をつなぐ階段として本校の象徴的なシンボルとなっている。講習会当日は、生徒67名が参加し、学科講習終了後、大階段での実演は圧巻であり、生徒達の歓声が新校舎内に響き渡った。今後は、ドローンライセンス取得を前提とした講習会を山間部にある姉妹校グラウンドを利用して行う予定である。



写真2 本校大階段を飛行するドローン

(2) 第17回若年者ものづくり競技大会電気工

事の部優勝・第16回準優勝

この競技大会は、全国の高校生や専門学校生、職業能力開発の大学生19名が参加し、電気工事の技術を競うものである。昨年度第16回愛媛大会の準優勝に続き、今年度の第17回広島大会では、本校3年生が見事優勝という輝かしい成績を収めることができた。また、今年度の第21回高校生ものづくりコンテスト東海大会電気工事部門においても優勝し、見事全国大会出場の切符を手にもすることもでき、実習内容の質の高さを証明することができたと言える。

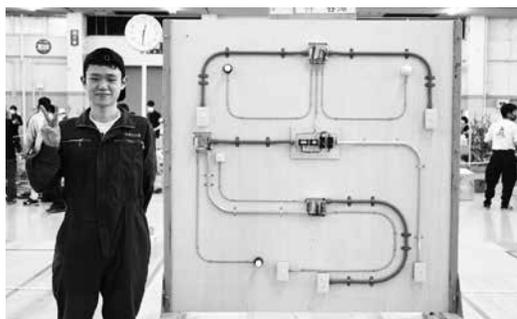


写真3 第17回競技大会 金賞受賞



写真4 第16回競技大会 銀賞受賞

(3) 溶接を駆使したアート作品

令和3年度愛知県工業高校生溶接技術大会アート部門において、本校機械科3年生の作品「Flower of passion」が佳作を受賞した。4月から構想を考え、「情熱」というものに着目し赤い薔薇を制作した。花びらを曲げるために鉄を打つ作業が一番大変であったとのことで、溶接技術と芸術の融合作品は見る人に感動を与えており、本校玄関に飾ってある。



写真5 溶接「Flower of passion」

(4) 芸術と文化、技術と技能、スポーツに集中できる橘校舎

平成29年3月に完成した橘校舎は、地上3階建てで、1階は実習室と空調設備が完備された講堂兼体育館、柔剣道場がある。また、地下1階には、「橘座」があり、1664年（寛文4年）芝居小屋「橘座」が新築興行されて以来その伝統を守り続けている。毎年2回の定期公演を生徒会執行部中心に運営し、地域住民の方々を招き落語などの伝統芸能をとおした地域連携を行っている。



写真6 橘座講演

3. 充実した姉妹校との連携により多彩な学びの場を提供

(1) 本校の姉妹校として、愛知産業大学工業高校通信制課程単位制高校がある。2000名にもおよぶ生徒達が、普通科午前コース、普通科午後コース、普通科日曜コースなど一人ひとりの生活に合わせた通学方法が選択できている。また、通信課程を設置して以来、50年以上の実績があり、愛知産業大学、愛知産業大学短期大

学，ELIC ビジネス&公務員専門学校などの姉妹校との連携により，個々の生徒にあったキャリア教育を実践している。その他，本年も技能連携校として外部から生徒1,247名がスクーリングのために本校まで足を運んでおり，地域に根ざした愛知産業大学グループである。

(2) 高大連携事業「夏期集中講義」について

本学園の姉妹校である愛知産業大学主催により，毎年4日間「夏期集中講義」を実施している。対象は，本校の3年生及び2年生であり，今年度は「地域クリエイション基礎」を受講することができた。なお，受講後のレポート提出も含め，愛知産業大学の卒業単位として登録することもできる。

(3) ELIC ビジネス&公務員専門学校との連携について

姉妹校のELIC ビジネス&公務員専門学校の講師を定期的に本校へ招き，「公務員対策講座」を開講している。参加した生徒達は，「公務員対策講座」での学習で「わかる」ことの楽しさを体感することができたとのことである。令和3年度においては，国家公務員（国土交通省）内定という成果を出すことができています。



写真7 ELIC ビジネス&公務員専門学校講師による公務員講座

4. 特色ある部活動

本校には13の運動系，17の文化系の部が生徒の自主性のもとに活動している。中でも，野球部，バレーボール部，バスケットボール部については強化指定部と認定されており，本校入試

における奨学金制度を利用することができる。

(1) 自転車部

本校の自転車部は，20年の歴史があり，現在の部員数は27名である。令和3年度には，東海高等学校総合体育大会入賞，全国高等学校総合体育大会自転車競技の部にも出場することができた。また，令和3年度には，卒業生が日本競輪学校に入学し，令和4年プロデビューという夢を果たすことができた。



写真8 プロデビューを果たした瀬瀬選手

(2) マーチングバンド部

令和3年度には，マーチングバンド東海大会銀賞受賞，全国大会に出場するなど，男子校ならではの力強いプラスバンドは，生徒や保護者，同窓会などからの熱い支持を得ており，名古屋市内の人気者的な存在である。



写真9 市内マーチングバンド部の行進

(3) ダンス部

本校のダンス部は，令和元年度4月に創立し，現在部員数は10名である。「ダンスを楽しむ」ことをモットーに活動しており，今年度は第15回日本高校ダンス部選手権 DANCE

STADIUM 東海大会に出場することができた。



写真 10 活動するダンス部

5. その他特色ある活動

本校では、2年次から各工業科によるコース制、各科共通の進学コース制も導入しており、生徒の目的に応じた教育実践が行われている。その他、多彩な資格取得、53テーマにも及ぶ課題研究などがある。また、「豊かな知性と誠実な心を持ち社会に貢献できる人材を育成する」という建学精神をもとに、生徒たちは様々な活動に主体的に取り組んでいる。

(1) 卒業献血

毎年、本校8階にある体育館において、献血活動が行われている。生徒たち自らも「社会に貢献する」という意識を大切に積極的に参加しており、令和3年度には、第41回目の卒業献血活動を終えることができた。



写真 11 第41回卒業献血

(2) ボランティア活動

「あけぼの学園奉仕活動」は、これまでに48回目を迎えることができています。園内の清掃活動後、マーチングバンド部のミニコンサートな

ども開催しており、園内の子供たちのクリスマスプレゼントとなっている。今年度は、学校全体として合計25か所、80名の生徒が社会貢献活動に参加することになっている。



写真 12 清掃活動の様子

(3) ゼロの日クリーン活動

毎月10日、20日、30日に生徒会をはじめ部活動生徒が学校周辺及び通学路のゴミ拾い、横断歩道などにおける交通マナー順守の声掛け運動などを行っている。



写真 13 部活動生徒による清掃活動

6. おわりに

変動制 (Volatility), 不確実性 (Uncertainty), 複雑性 (Complexity), 曖昧性 (Ambiguity) の頭文字をとって「VUCA 時代」の到来と言われている。高等学校で学ぶ生徒達が10年20年先の社会を豊かに生き抜き、活躍するための資質能力の育成が重要視されており、教員の働き方改革、学校現場のDX化の課題を常に考えながらも、コロナ禍で歪んでしまった「人と人」との関係性をより大切に、人間味溢れる人材育成にも目を向けることが必要である。